

別添の別紙(個票)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
対策費用（百万円）					0.2					0.2
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

特になし。

別添の別紙(個票)

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	4.3		幅員(車道幅員)	3.9	
	施設の構造等	上部工型式	床版				
			鋼製(使用鋼材)	-		塗装使用の有無	-
		支承形式	-		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	-		基礎形式	-	
	橋脚工型式	-		海岸からの距離	-		
施設の目的 利用実態等	整備すべき森林が存在することから、当該施設は森林組合等により利用されている。また、当該林道は地域住民の利用はほぼないが、農業者(わさび田等)に利用されている状態である。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和3年1月13日					
	調査結果	下部構造、地覆に損傷が見受けられた。					
	健全性の 診断結果		下部構造、地覆に損傷があるため、必要に応じて補修することが望ましい。				
	劣化原因	流水による河床の浸食が考えられる。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R3～R7					
	内容	基礎部の補強工					
	実施予定時期	次期計画					
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 利用実態及び安全性を考慮し、優先度は「中」とした。				
	対策費用 (概算) (百万円)	0.3					
管理方法	管理方法	5年に1回の定期点検を行うとともに、点検結果に基づき長寿命化対策を実施する。 また、排水施設の清掃等維持作業を適切に行う。					

備 考	
特になし。	

別添の別紙(個票)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
対策費用（百万円）					0.2					0.2
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

特になし。

別添の別紙(個票)

備 考	
特になし。	

別添の別紙(個票)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
対策費用（百万円）				2.0	0.2					0.2
対策の内容・実施時期				床版の更新	定期点検					定期点検

備考

特になし。

別添の別紙(個票)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
対策費用（百万円）					0.2					0.2
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

特になし。

別添の別紙(個票)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
対策費用（百万円）					2.2					0.2
対策の内容・実施時期					床版の更新 定期点検					定期点検

備考

特になし。

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号	8	林道台帳索引番号番号	6	施設管理者	下田市
路線名	小松号1林班線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	無名橋5
施設の所在地	下田市加増野	起点からの距離	1.20	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	4.2		幅員(車道幅員)	4.0	
	施設の構造等	上部工型式	床版				
			鋼製(使用鋼材)	-		塗装使用の有無	-
		支承形式	-		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式		基礎形式	直接基礎	
	橋脚工型式	-		海岸からの距離	-		
施設の目的 利用実態等	整備すべき森林が存在することから、当該施設は森林組合等により利用されている。また、当該林道は地域住民の利用はほぼない状態である。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和3年1月14日					
	調査結果	床版に損傷が見受けられた。					
	健全性の 診断結果		床版に広範囲の鉄筋露出が生じており、橋の機能に支障が生じる可能性があるため早期に対応することが望ましい。				
	劣化原因	コンクリートの中性化、ひび割れからの雨水の侵入が考えられる。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R3～R7					
	内容	床版の更新					
	実施予定時期	次期計画					
	施設の優先度	高	(優先度の考え方) 利用実態及び安全性を考慮し、優先度は「高」とした。				
	対策費用 (概算) (百万円)	2.0					
管理方法	管理方法	5年に1回の定期点検を行うとともに、点検結果に基づき長寿命化対策を実施する。 また、排水施設の清掃等維持作業を適切に行う。					

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
対策費用（百万円）					0.2					0.2
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	
特になし。	

個別施設整理番号	9	林道台帳索引番号番号	6	施設管理者	下田市
路線名	小松号1林班線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	無名橋6
施設の所在地	下田市加増野	起点からの距離	1.10	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	4.0		幅員(車道幅員)	4.0
	施設の構造等	上部工型式	床版			
			鋼製(使用鋼材)	-	塗装使用の有無	-
		支承形式	-	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式		基礎形式	直接基礎
	橋脚工型式	-		海岸からの距離	-	
施設の目的利用実態等	整備すべき森林が存在することから、当該施設は森林組合等により利用されている。また、当該林道は地域住民の利用はほぼない状態である。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和3年1月14日				
	調査結果	床版、橋台に損傷が見受けられた。				
	健全性の診断結果		床版に広範囲の鉄筋露出が生じており、橋の機能に支障が生じる可能性があるため早期に対応することが望ましい。			
	劣化原因	コンクリートの中性化、ひび割れからの雨水の侵入が考えられる。また、流水による河床の浸食が考えられる。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R3～R7				
	内容	基礎部の補強工 床版の更新				
	実施予定時期	R5				
	施設の優先度	高	(優先度の考え方) 利用実態及び安全性を考慮し、優先度は「高」とした。			
	対策費用(概算)(百万円)	2.3				
管理方法	管理方法	5年に1回の定期点検を行うとともに、点検結果に基づき長寿命化対策を実施する。また、排水施設の清掃等維持作業を適切に行う。				

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
対策費用(百万円)			2.3		0.2					0.2
対策の内容・実施時期			基礎部の補強工 床版の更新		定期点検					定期点検

備考
特になし。

別添の別紙(個票)

備 考	
特になし。	

個別施設整理番号	11	林道台帳索引番号番号	10	施設管理者	下田市
路線名	庵ノ入線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	矢弦田橋
施設の所在地	下田市須原	起点からの距離	0.01	建設年度	S33
供用年数	63	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	6.9		幅員(車道幅員)	4.0
	施設の構造等	上部工型式	桁			
			鋼製(使用鋼材)	-	塗装使用の有無	-
		支承形式	-	落橋防止の有無	有	
		橋台工型式	逆T式		基礎形式	直接基礎
	橋脚工型式	-		海岸からの距離	-	
施設の目的利用実態等	整備すべき森林が存在することから、当該施設は森林組合等により利用されている。また、当該林道は地域住民の利用はほぼないが、農業者(わさび田等)に利用されている状態である。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和3年1月14日				
	調査結果	主桁、床版、橋台に損傷が見受けられた。				
	健全性の診断結果		主桁、床版、橋台に損傷があるため、必要に応じて補修することが望ましい。			
	劣化原因	コンクリートの中性化、ひび割れからの雨水の侵入が考えられる。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R3～R7				
	内容	剥離補修工				
	実施予定時期	次期計画				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 利用実態及び安全性を考慮し、優先度は「中」とした。			
	対策費用(概算)(百万円)	0.5				
管理方法	管理方法	5年に1回の定期点検を行うとともに、点検結果に基づき長寿命化対策を実施する。また、排水施設の清掃等維持作業を適切に行う。				

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
対策費用(百万円)					0.2					0.2
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考
特になし。

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号	12	林道台帳索引番号番号	11	施設管理者	下田市
路線名	岩科線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	無名橋1
施設の所在地	下田市加増野	起点からの距離	0.60	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	4.6		幅員(車道幅員)	4.7	
	施設の構造等	上部工型式	床版				
			鋼製(使用鋼材)	-		塗装使用の有無	-
		支承形式	-		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式		基礎形式	直接基礎	
	橋脚工型式	-		海岸からの距離	-		
施設の目的 利用実態等	整備すべき森林が存在することから、当該施設は森林組合等により利用されている。また、当該林道は地域住民の利用はほぼない状態である。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和3年1月14日					
	調査結果	損傷は見受けられない。					
	健全性の 診断結果		損傷は特に見受けられない。				
	劣化原因						
長寿命化計画の内容	計画期間	R3～R7					
	内容	-					
	実施予定時期	R7					
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 利用実態及び安全性を考慮し、優先度は「低」とした。				
	対策費用 (概算) (百万円)	-					
管理方法	管理方法	5年に1回の定期点検を行うとともに、点検結果に基づき長寿命化対策を実施する。 また、排水施設の清掃等維持作業を適切に行う。					

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
対策費用（百万円）					0.2					0.2
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	
特になし。	